

京城日報

六月二十四日夕刊 (朝刊併せて八百)

獨調印可決

國民議會にて
閣議決定、獨逸國民議會はパウエル新内閣信任案を可決し、且つ講和條約調印を可決せり。

調印、愈發表

獨逸は講和條約に調印する旨公式に發表せり。

拒絶と進軍準備

獨逸は拒絶し、進軍を開始すべしと主張せり。

公文送附事實

安協成立せば調印が...

獨逸回答着期

二十四日夜、二十五日早朝...

獨逸新内閣

首相パウエル、外相ミュー...

園侯牧野男歸期

歐戰終結後、牧野男爵は...

抑留獨艦沈没

獨逸艦隊は抑留され、沈没...

對獨財產管理令

獨逸財産の管理に關する...

我労働者と協力

米國労働組合の決議...

西伯利出征

獨逸軍は西伯利亞に出征...

江藤氏逝去

獨逸軍將江藤氏の逝去...

豫算編成

獨逸政府の豫算を編成...

學費支給規則

獨逸政府の學費支給規則...

撫順炭結局不給

獨逸は撫順炭結局に不給...

抑留獨艦沈没

獨逸艦隊は抑留され、沈没...

開墾水利續出

井上氏等の計畫と政府の援助...

市區改正

獨逸市區的改正...

鮮米東京移出

獨逸は鮮米を東京に移出...

仁川米暴騰

獨逸仁川米の暴騰...

世界景氣來ん

獨逸の景氣は來る...

獨逸の調印

獨逸の講和條約に調印...

全鮮衛生我觀

獨逸は全鮮の衛生を我觀...

馬山を除き

獨逸は馬山を除き...

獨逸の調印

獨逸の講和條約に調印...

獨逸の調印

獨逸の講和條約に調印...

獨逸の調印

獨逸の講和條約に調印...

獨逸の調印

獨逸の講和條約に調印...

獨逸の調印

獨逸の講和條約に調印...

獨逸の調印

獨逸の講和條約に調印...

獨逸の調印

獨逸の講和條約に調印...

獨逸の調印

獨逸の講和條約に調印...

獨逸の調印

獨逸の講和條約に調印...

獨逸の調印

獨逸の講和條約に調印...

獨逸の調印

獨逸の講和條約に調印...

獨逸の調印

獨逸の講和條約に調印...

獨逸の調印

獨逸の講和條約に調印...

獨逸の調印

獨逸の講和條約に調印...

獨逸の調印

獨逸の講和條約に調印...

獨逸の調印

獨逸の講和條約に調印...

獨逸の調印

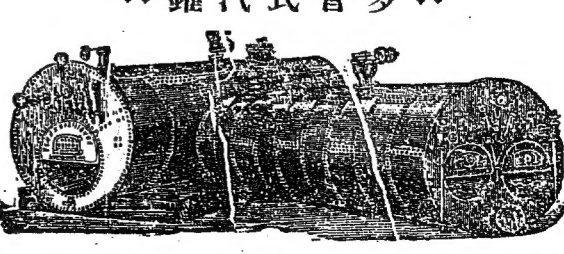
獨逸の講和條約に調印...

獨逸の調印

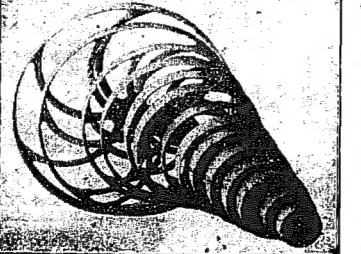
獨逸の講和條約に調印...

獨逸の調印

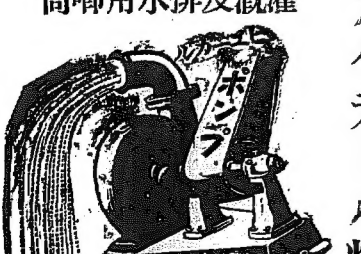
獨逸の講和條約に調印...



芝浦製モートル、變壓器、配電盤、器具、一切、一馬力以上在庫豊富



アイデール精米機械、徑拾吋以下、一時半迄、各寸共、在庫豊富



京城南大門通五、中根商會、中根工場、販賣部電一〇四、岡崎町電九五五



小商人の悲哀

多年の血と汗を水泡に
窮乏思ひ付いた調子

現代大都会の隅々に小商人の影を窺ふ事は、さう容易い事ではない。彼等は、大都会の喧騒の中に、静かに、しかし、力強く、生活の波を打ち立ててゐる。彼等の生活は、大都会の生活の一部であり、大都会の生活の中心をなしてゐる。彼等の生活は、大都会の生活の一部であり、大都会の生活の中心をなしてゐる。

西伯利の鼻無村

お役目御苦勞過ぎない検査
恐ろしい勢で花柳病の猖獗

西伯利の鼻無村は、大都会の隅々にある、静かな、しかし、力強く、生活の波を打ち立ててゐる。彼等の生活は、大都会の生活の一部であり、大都会の生活の中心をなしてゐる。彼等の生活は、大都会の生活の一部であり、大都会の生活の中心をなしてゐる。

花柳病患者を救ふ

花柳病患者を救ふ
花柳病患者を救ふ

花柳病患者を救ふ
花柳病患者を救ふ

日本商店を襲撃し
日本品を見れば燃焼

力瘤の入る合併相撲
勝負は何時迄も真剣

愈明朝
一行は乗込む

野に出でて體を鍛へよ
鮮活に活動する人々に望む

二凱旋す
千歳と磐手

地久節祝會
各派聯合

練習艦八雲
横須賀に歸着

面當に
我領事館に

植木屋騒かる
間もなく絶命

支柱の繼目が
悪かつたか

犬に咬まる
二十三日

宿の煩死
廿三日

決して酒
は飲まぬ

決して酒
は飲まぬ

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

お傳印久留米餅
天狗印久留米餅

東京 田邊南龍講演

[illegible]

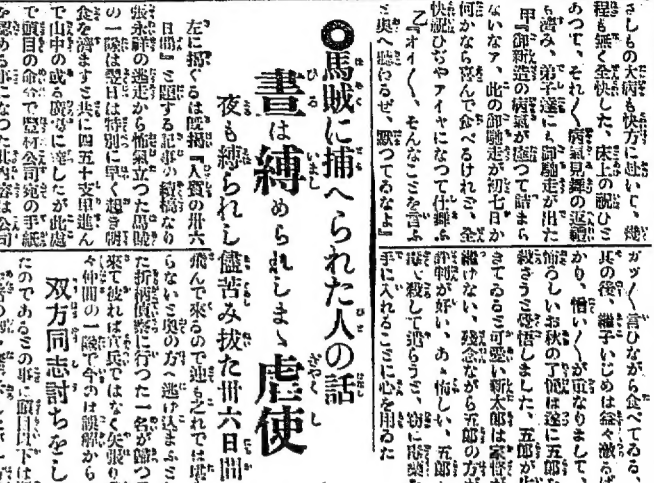
「さう、私に頼む。お前さんの御用は、何と云ふにござんたか。」
 「さういふ事は、何と云ふにござんたか。お前さんの御用は、何と云ふにござんたか。」
 「さういふ事は、何と云ふにござんたか。お前さんの御用は、何と云ふにござんたか。」

行^レフーン、もう少しで一人前にならに、何が氣に入らないで服を立つたのだ。譯を語せ。藤^ノ言は病氣だから快くなたところで、なかつて何うするもんか。行^キな。銀^ノ言ふ、それまゝ乳縫^ニて着^セしな。

い、眞兵衛、みんな悪口を
云つても、家の爲の思、五郎
に、勢ひだな、落付いた話しな
い、昨夜半に、五郎、水を
汲いで、城、の竈を、煮、
八幡屋に、願掛けをしたを、私が見て
皆にも見せて、今朝、先生が、用意に
行きなすつたので、内儀に、多分
で、昨夜、話をしたんです、さうし
か、お前さんは、魔し、御方だ、好

たふ少し傷しなつて、五郎は
「可憐がるやうに成るだらう」と
思つた。大連は、「病氣を癒さう」
と云ふんぢやア無からう、紐帯を
祈りぬすんだらうと、斯う疑つて
来たら、五郎さんの頭を擧げ叩いた
たんで、血だらけになつて謝しま
した。五郎は非難の聲で、
「お十太君の水を落してゐる。お

此より筆で私か其の手を抑へ、日清紙余快を祈りました。此後には、弟たちも感心して、ベツちまつたんです。先生の御新様の子やうな心の子だ。さういふ言葉を言つた。二月ばかり経ちます。

[illegible]

一、本報館設在天津法租界二十一號路

大正

日本大膳
栗山大膳
水町二丁目
電一〇五〇
壽

方やめ會海一同鑑太夫試貴
 御代親政國儀
 先代親政國儀
 合邦代合邦入之段
 阿波之鴨口順歌之段
 太記白石順歌之段
 將姫君之段
 櫻樹所敷體谷之段
 三十三所敷體谷之段
 盛衰記神崎殿之段
 大切拵合患隠一力某屋

本町一日有樂館改喜樂
電五九七番有樂館改喜樂
當る六月二十日特別映畫提供
△大正 夏の富士
△西宮 夏物語
△三國 夏の富士
△ニッポン 刷り君の化の皮
△井田 阿部ハナ子リサイタル
●大正劇名 彈 全五
●原名 射撃バカカン
●名優 スティーヴン・ムンダク主演
●上映時間 前、大作片一巻
●上映場 松之助堂、都立大、神


松平外記 全一
 松平外記は、松平家公の
 實録に據り、松平家の
 歴史を記す。松平家の
 歴史は、松平家の歴史
 である。松平家の歴史
 は、松平家の歴史であ
 る。松平家の歴史は、
 松平家の歴史である。

電話五七八
▲新刊文庫外典大興
▲六月廿四日午後六時開演
▲月夜から三
▲根なし草二
▲其通り三
▲葵の香爐三
▲サツロビール會社大々的

[illegible][illegible]

困る方切手三選選れ多年の慢使
因るて秘密に治す妙薬を人助け
無代にお返しす
生田南がくさ町武藤亀

余が家は祖父及び父三根の三
も同病にて困難したる遺傳系

中風病

九言
期月
前
五

足載線(正)

記入照會の方に詳報し、
り名土國字の原達無代連京
▲兵衛野明石中町
加古忠

良然より
一千人
深淵を
討つた



キツト効く
高級婦人薬

寄附海運
その方へ請願
皇親法曹代官代官
寄附省三藥房
國庫東京市丸の内區
總店二丁目一四番地
支店日比谷區三丁
目二番地
七丁目七番地
各藥局に在り

同(南行) 飛

尾張宮重大根子
平野和兵衛

強胃消化錠

本藥の特長
一、胃腸の弱さ、消化不良、食欲不振、嘔吐、下痢、便秘、胃痛、胸膈不舒、肝臓病、胆石症、婦人經閉、小兒疳積、老人衰弱等、これら一切の胃病に、最も効果的である。
二、胃腸の弱さ、消化不良、食欲不振、嘔吐、下痢、便秘、胃痛、胸膈不舒、肝臓病、胆石症、婦人經閉、小兒疳積、老人衰弱等、これら一切の胃病に、最も効果的である。



初夏旅行の興味は！
目に青葉
山ほどいぎす
而して……
旅靴には是非
ベルベツト石鹸
製造元 神戶
日本リーパードライヤス株式会社

國家ノ急務

食料問題解決ノ鍵

我國目下の急務として農作物一般の増收を計るは害蟲驅除を第一とす今回農商務省に於て農作物病害蟲豫防獎勵の爲病害蟲豫防獎勵規則第二條に依り全國各府縣に補助金を交付されたるに付弊社今回右農作物及果樹の害蟲驅除劑を發賣す一刻も早く當會社製造害蟲驅除劑を使用せよ使用簡易効力適確は既に全國各農會農場役場等に好評噴々たり

主任技師藥學士 中村三雄
横濱市南吉田町八百六十三番地

三共合資會社

農作物害蟲驅除劑製造發賣元
電話東京四二〇八九番
電報東京四二〇八五番

農業ノ進歩ニ伴フ恐れ可キ害蟲被害増加

今般全道に代理店を募集す希望者は速急申込ありたし見本品進呈す



夏瘦の豫防にブルトイセ

正しき補血 強壯増進劑

本劑が体内に入りて如何なる作用をなし如何なる効果を顯はるか詳細なる説明書御申越次第送呈す

本品は各地有名なる薬店に販賣す萬一品切の場合は此接水館へ御照會を乞ふ

元賣發
町本京東 町修造阪大
店商吉友澤藤

京
城
一
報

る事は、何うして善くない事だ、自ら
地を獲取る、其の爲に、人はし
かた、いふ事、然るに、考へ、人へ持つ
た、其他、教育でも、掘、破、きの、政
計、り、で、教育、の、任、に、當、て、らるゝ
から、充分、に行き、届、いて、不、足、
内、地、の、教育、から、見、れば、遙、かに、
窮、乏、を示、して、ゐ、る、から、い、内、地、に
る、教育、は、果、して、奈何、であ、らう、
回、の、如、き、は、山、田、間、の、い、ふ、際、な
を作、り、申、して、ゐ、る、彼、は、決、て、
では、ない、然、し、善、人、だ、も、ない、賢、
に、白、痴、だ、。あ、れ、だ、た、の、惡、事、を、
聞、く、へ、驚、慄、する、程、の、大、罪、人、

節 II 最近の御尊影

[illegible][illegible][illegible][illegible][illegible]

<p>資本金貳億圓</p> <p>貸借對照表</p> <p>（現大正七年四月一日）</p> <p>現在株金壹億八千萬圓 內 現在株金貳萬五千萬圓</p>	<p>第拾八回決算報告</p> <p>（現大正七年四月一日）</p>	<p>（創業）右四百拾五坪 營業部六六 右七七一坪 一月前 前 示 見ス 希望者ハ常願 前ノ 示 見ス</p> <p>京 城 府</p>
--	------------------------------------	--

なる。響く聲に流れた云つた
 もよい方であつた。彼は、常
 上院の道を去り、國を平治
 するに、文藝が武藝より先
 ある。云つて、夙に佛乘に歸
 した薩摩を讃じたものであ
 る。○彼は、王宮の内に留
 った。會、薩摩の聲を問ふ
 和尚は、「誠、國終には、無念
 の心に成る。若んん、佛僧
 傳の所。其此の聲にて、
 へん。示す。相聲は、そ
 此の語を元り、此の心を以て

[illegible][illegible]

武士の面目を失墜せざらんことをめした。
 後には、其の臣屬賄賂の便通によつて、終大衆者に入つて十數名あり、自及するに達つが其時、處は、佛殿に座す。郎將殿に列座し、義隆に上り、西向に離座して、伯耆に急歸し、公誼の威嚇を諷かに急歸し、義隆は、如く聞き寄せて、討つ人財たる、大も諸共に一昔、離座を要さず近し、從等して、文字に據き切つた。

○義隆人の家に生れ、戰國兵將として、餘りに文藝に造つたであらうが、其の非難は免れないものがあり、因に臨終の著富り、先死交辭の際に於て、討つ者を討たざるも、一切者の中者は、如夢、如幻、如露、如電と云ふ、己の安けきを忘れなすべきは、亦尋常凡庸底の企及すべき所ではない。

[illegible]

行一撲相大併合阪大京東迎



満都好角家の熱狂せる
視線は東西三横綱の上に集る

東京横綱大錦

京城興行相撲場所
中賣サツポロビト
ルは特に氷冷し大
瓶一本に付金四十
五銭にて販賣致さ
せ候間何卒御愛飲
の程願上候

大阪横綱大錦

滿都愛飲家の嗜好は
國產サッポロビールの上に集る

大日本麥酒株式會社

に不言の事に瞭解せる一葉の際までには尙ほ多少懸合例
は雖も國威殊に佛國はの歩を見るに至らんか
に市めは三十八圓八十五錢五分至三
十圓より始め九十二錢五分を以て下達りし機大變々期近の切迫と相まつて強敵戰

東京株式（証券）
日本製鐵
北海炭坑
東京毛紡
五七九
二四六
二三三
一六九〇

安値	三七、四九	同新	一三六、四〇〇	三、四〇高
止め	三七、五〇	同新	三八五、〇〇〇	七、一〇高
		同新	三三三、〇〇〇	三、一〇高
		同新	二六三、二〇〇	三、一〇高

高値 三六六九
安値 三六一一
止り 三六一一

◆下期米特電
●十の目標 値三〇〇〇算却
富田 中野 免限

京阪

本電報特急の上木戸通し、吸朝及十間
出た表通し待御買求の方に、フボロピル
一本宛贈付

京阪合

本后共刺八機敷
土面 壹圓四七錢

御引料金
各千兩宛

京城



森島
田山
碧
久波
喬作

大坂府
宅合名會
鹽津丁場吟

は

にあり

李元 本舖
社安齋井筒堂

に必要候
くべから
權認當用せ
せしも前年
なれり。類
普通とす、

町 室 京
社 會 式 株 共

導
 かな關係を有し
 海城を以て
 于鐵道に就
 も進進なる木
 澤長、可利客
 たれ、鼻加登
 東京四八〇
 石會社
 第七九五

は

にあり

李元 本舖
社安齋井筒堂

大坂府
宅合名會
鹽津丁場吟

導
 かな關係を有し
 海城を以て
 于鐵道に就
 も進進なる木
 澤長、可利客
 たれ、鼻加登
 東京四八〇
 石會社
 第七九五

に必要候
くべから
權認當用せ
せしも前年
なれり。類
普通とす、

町 室 京
社 會 式 株 共

は

にあり

李元 本舖
社安齋井筒堂

大坂府
宅合名會
延津丁馬吟

導
 かな關係を有し
 海城を以て
 于鐵道に就
 も進進なる木
 澤長、可利客
 たれ、鼻加登
 東京四八〇
 石會社
 第七九五

に必要候
くべから
權認當用せ
せしも前年
なれり。類
普通とす、

町 室 京
社 會 式 株 共

は

にあり

李元 本舖
社安齋井筒堂

大坂府
宅合名會
延津丁馬吟

導
 かな關係を有し
 海城を以て
 于鐵道に就
 も進進なる木
 澤長、可利客
 たれ、鼻加登
 東京四八〇
 石會社
 第七九五

に必要候
くべから
權認當用せ
せしも前年
なれり。類
普通とす、

町 室 京
社 會 式 株 共